

別紙 提案書等及びヒアリングに関する評価項目等

区分	評価の着眼点		判断基準	評価点
企業の業務実績	平成25年度（2013年度）以降の同種業務の実績の内容		同種業務の実績について、下記の順位で評価する。 ①国、都道府県、政令市、中核市、施行時特例市、特別区における同種業務実績あり・・・10 ②上記以外における同種業務実績あり・・・5	10
配置予定技術者の実績及び能力	管理責任者	専門技術力 業務執行技術力	平成25年度（2013年度）以降の同種業務の実績の内容（※照査担当者として従事した業務は除く） 同種業務の実績について、下記の順位で評価する。 ①国、都道府県、政令市、中核市、施行時特例市、特別区における同種業務実績あり・・・10 ②上記以外における同種業務実績あり・・・5	10
		専任性	専任性 手持ち業務金額及び件数（特定後未契約のものも含む） 公告日現在、手持ち業務の契約金額合計が5億円以上又は手持ち業務の件数が10件以上の場合は加点しない。	5
	主たる担当者	専門技術力 業務執行技術力	平成25年度（2013年度）以降の同種業務の実績の内容（※照査担当者として従事した業務は除く） 同種業務の実績について、下記の順位で評価する。 ①国、都道府県、政令市、中核市、施行時特例市、特別区における同種業務実績あり・・・10 ②上記以外における同種業務実績あり・・・5	10
		専任性	専任性 手持ち業務金額及び件数（特定後未契約のものも含む） 公告日現在、手持ち業務の契約金額合計が5億円以上又は手持ち業務の件数が10件以上の場合は加点しない。	5
特定テーマに対する技術提案	特定テーマ	テーマ① 業務実施体制及び検討プロセスについて	・業務を実施するうえで、柔軟に対応できる体制がある場合、優位に評価する。 ・業務実施体制において、地元企業（熊本市内に本店を有するものをいう。）を配置していた場合（協力会社含む）、優位に評価する。 ・専門的な知識や経験を有する者が有効に配置されている場合、優位に評価する。 ・業務知識、ノウハウ、実績などが、業務に生かすことができるという説得力がある場合、優位に評価する。（5段階評価）	20
		テーマ② 本庁舎等建設地選定にあたっての基本的な考え方について	テーマ2に対する理解度、的確性、実現性が高い場合に評価する。（5段階評価）	20
		テーマ③ 民間活力（本庁舎等との合築、余剰地・余剰床の活用など）について	テーマ3に対する理解度、的確性、実現性が高い場合に評価する。（5段階評価）	20
合計				100